学校だより　令和３年度　第８号

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

協働

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和３年１２月１６日発行　　奥多摩町立奥多摩中学校

人生を輝かせる方法　～パラリンピックの学び～

校　長　　西村　元一

パラリンピックでは、選手の輝いた表情が印象的でした。しかし、私が事故等で自由を奪われたとしたら、「二度とサッカーはできない」「退職後のオートバイ日本一周の夢も終わりだ」など、夢や目標に対する喪失感ばかりになりそうです。絶望の中で現実と向き合い、今までの夢や目標に対する心の整理をつけ、新たな目標への大転換をはかり、並外れた輝きの表情を手に入れた選手の方々のメンタルについての興味が頭を巡りました。

パラリンピックの創設者であるルードヴィッヒ・グッドマンという人が、次のようなことを述べています。

「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」

できなくなったことを考えても、前に進めない。まだ残されている機能を鍛え、新たな楽しみを生み出せ、ということだと思います。

これは、健常者でも同じだと思いました。言い換えれば、「できないことを数えるな。自分ができることを努力せよ。」ということです。そして、学校便り第6号のイチロー選手と松井選手の「アンコントローラブル」とつながりました。自分ではどうしようもないことに気を取られず、自分ができる最善に全力を尽くす生き方です。

この生き方が、障害の有無や才能の有無、または運の有無などに関係なく充実した生き方につながる、そんな考えに落ち着きました。パラリンピアンの輝きは、このような生き方の表れで、彼らが健常者であっても、きっと輝いていたのではないかと思いました。

自分で努力可能な目標に挑戦し続ける、そのプロセスが人生を輝かせる。これが、パラリンピックからの学びです。生徒の皆さんも、他者にできて自分にできないことがあっても、そんなことに気を取られず、自分ができることに挑戦し続け、人生を輝かせてほしいです。

１１・１２月の奥多摩中学校

１１月１２日（金）薬物乱用防止教室

今年度の薬物乱用防止教室は、元警察官の方を講師にお招きして実施しました。映像の資料や講師の方の経験談を交えながら、とても分かり易くお話していただきました。

１１月２５日（木）避難訓練

火災を想定した避難訓練を行いました。昼休みの実施だったので、放送だけを聞いて自分で判断して対応する訓練でした。先生からの指示がなくても、的確に素早く行動することができました。同時に、教員は役割分担をして、消火や避難誘導などの動きの訓練をしました。

薬物乱用防止教室

避難訓練

１２月１１日（土）ＰＴＡ親子スポーツ大会

ＰＴＡ主催の親子スポーツ大会がありました。年度当初は中止も検討されましたが、時期や実施方法を工夫して、無事に開催することができました。生徒も保護者も（教員も？）本気になってビーチボールバレーを楽しみました。各順位リーグの優勝チームには豪華景品が送られました。ご協力くださった保護者の皆様、ありがとうございました。

児童虐待防止月間(11月)を振り返って（教育委員会より）

厚生労働省では、毎年11月を「児童虐待防止月間」と定め、家庭や学校、地域等の連携のもと、児童虐待防止に向けた取組の促進を図っています。しかし、全国的に児童相談所の対応件数は増加の一途をたどっている状況です。

虐待は次の４点に定義されます。

○ 身体的虐待（叩く、殴る、蹴るなど）
○ ネグレクト（適切な衣食住の世話をしない、乳幼児を家に残したまま外出するなど）
○ 心理的虐待（罵声を浴びせるなど）
○ 性的虐待

児童虐待は、社会全体で関わり解決していくべき問題です。子育てに関するお悩みはひとりで抱え込まず、奥多摩町教育相談室や各学校のスクールカウンセラーへご相談ください。

【奥多摩町教育相談室】平日9：00～16：00　0428－83－2340
【スクールカウンセラー】担任の先生を通じて面談をご予約ください。

部活動の様子

スポーツ部

１１月に引き続き、バドミントンに取り組んでいます。現在は生徒と教員を含めたリーグ戦（シングルス）を行っております。生徒が教員に勝利する場面も増えていることから、練習の成果を発揮できていることがわかります。バドミントンは2学期で一旦終了になりますので、残り少ない練習の機会を大切に取り組んでほしいと思います。

アウトドア部

１１月２０日（土）にボランティア部と合同で大多摩ウォーキングトレイルの清掃活動を行いました。休憩時間には携帯用ガスバーナーを使って温かい飲み物や焼きマシュマロを楽しみました。１２月に入ってからは次の活動目標をアウトドア・クッキングとし、何を調理するかの検討に入っています。

ボランティア部

ボランティア部では生徒会と合同でユニセフ募金活動を行いました。部員たちはユニセフの活動について調べ、世界に存在する課題や、募金がどこでどのように利用されるのかを学び、生徒朝礼で全校生徒に伝え、募金の協力を呼びかけました。

１２月４日に奥多摩駅、８～１０日に校内で募金活動を行い、生徒の皆さんや地域の方々、奥多摩にお越しいただいた方々にたくさんのご協力をいただきました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

カルチャー部

「映画感想画コンテスト」に向けて、作品の制作を進めています。部員の皆で同じ映画を鑑賞し、心に残った場面を絵で表現することに挑戦しています。映画の登場人物を鉛筆で描いてみたり、絵の具でグラデーションに塗ってみたり、様々な工夫をしながら取り組んでいます。絵が完成したら、校内に展示をする予定です。

冬休み中の新型コロナウイルス感染症予防について

新型コロナウイルス感染症については、少し落ち着いた状態が続いていますが、感染力の強い「オミクロン株」が日本にも入ってくるなど、予断を許さない状況が続いています。かつてのような感染拡大が起きると、学校でも様々な制約の中での生活に逆戻りします。３学期は、２年生の移動教室や音楽祭そして３年生は受験や修学旅行、卒業式など大切な予定がたくさんあります。

冬休みに入りますが、もう一度感染症予防対策（手洗い、うがい、マスク着用等）についての取組に御協力ください。

また、もし生徒及び同居の家族の方で感染者が出た場合は、速やかに学校にお知らせください。